

令和 2 年度の事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人ようこそ小城

1 事業の成果

・本年度も小城市の委託事業の仕様に基づいた事業を行いました。相談対応業務、団体調査業務などを小城市市民活動センターで行って来ました。調査研究では小城市内の市民活動団体のコロナ禍における事業推進状況をアンケート調査を行いました。

・協働推進事業市民協働啓発業務は「市民活動推進イベント」として「おぎの未来デザイン」を行いました。(株)アテンド福成有美さんを招聘し小城ファシリテーション研究会のコーディネートで Zoom を使ったハイブリッド講演会を開催しました。ハイブリッドによる講演会の手法を学んでもらいました。協働のまちづくり講座を 2 回開催しました。市民活動団体が実践で役立つ Zoom の活用法を学んでもらいました。

・自主事業として「ヨガ」「パソコン教室」「スマホ教室」「カメラの撮り方教室」を行い、「ヨガ」事業は毎週土曜日に定着し、コンスタントに集客が出来るようになりました。「スマホ教室」では週 2 回の開催が定着してきました。「カメラの撮り方教室」では新しい参加者を呼び込むことができました。

・本年度も引き続き「ふるさと・夢つむぎネットワーク」「小城フットパスクラブ」「小城ファシリテーション研究会」「笑うて暮らそうやっ会」などの団体を中心に団体運営の支援を行い、助成金の獲得、事業獲得で活発に事業を行う事が出来ました。

本年は、コロナ化で市民活動センターの事業は縮小しましたが、他の団体は例年と変わらぬ活動ができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① 地域コミュニティづくりに関する事業	協働のまちづくり講座で 2 回の講座をお願いした。 ア. Zoom の活用法基礎編 イ. Zoom の活用法応用編	(A)ア 1月 27 日 イ 2月 10 日 (B)ア.イとも ゆめプラット小城研修室 (C) ア.イとも 10 名	(D) 市内の市民活動団体に所属している人、これから市民活動をはじめたい人 (E)イ 18 名 ロ 25 名	1 5 0

② 地域の環境を守る事業	<p>「ふるさと・夢つむぎネットワーク」や「笑ろうて暮そうやっ会」の助成金取得や協働での活動の実施</p> <p>「ふるさと・夢つむぎネットワーク」毎週三里の山での梅畑の整備、開墾地などの草刈り。</p> <p>「笑ろうて暮そうやっ会」でセブン・イレブン記念財団の助成金を獲得、石体で花植え活動を2回行った。</p> <p>I、II</p>	<p>(A) 通年牛尾の山</p> <p>(B) 牛尾の山</p> <p>(C) 延べ 350 名</p>	<p>(D) ふるさと夢つむぎネットワークの会員及び三里の住民</p> <p>I、IIは笑うて暮そうやっ会のメンバー及び石体の住民</p> <p>(E) 延べ 500 名</p> <p>I. 13 名</p> <p>II. 11 名</p>	2,000
③ ICT の普及に関する事業	<p>ア. パソコン教室の運営支援</p> <p>イ. スマホ教室</p>	<p>(A) ア. 24 日</p> <p>イ. 44 日</p> <p>(B) ゆめプラット</p> <p>小城会議室</p> <p>(C) 各 2 名</p>	<p>(D) 小城市民</p> <p>(E) ア 125 名</p> <p>イ 173 名</p>	800
④ 市民活動に関する相談及び助言、普及並びに情報収集	<p>相談対応業務</p> <p>小城市の委託事業として相談対応業務を行いました。</p>	<p>(A) 274 日</p> <p>(B) 小城市市民活動センター</p> <p>(C) 6 名</p>	<p>(D) 小城市内の地縁団体、志縁団体</p> <p>(E) 150 名</p>	3,000
	<p>団体情報収集業務</p> <p>登録団体は小城市の HP やガイドブックに掲載、本年度新たに 3 件の登録があり、合計登録団体は 45 件になりました。(退会 3)</p>	<p>(A) 274 日</p> <p>(B) 小城市市民活動センター</p> <p>(C) 3 名</p>	<p>(D) 小城市内の地縁団体、志縁団体</p> <p>(E) 150 名</p>	2,286
	<p>市民協働の啓発出前講座事業</p> <p>本年度はコロナのため実施せず。</p>	<p>(A)</p> <p>(B)</p> <p>(C)</p>	<p>(D)</p> <p>(E)</p>	0
⑤ 市民活動を行う者同士及び公共部門の又は民間部門との連携事業	<p>おぎの未来デザインを市民活動推進イベントとして開催。(株)アテンドの福成有美さんを招聘して Zoom を活用した会議の進め方を学んだ。また市民活動センター内に 2 週間、計 25 団体のパネルを展示した。</p>	<p>(A) 1 月 18 日</p> <p>(B) ゆめぷらっと</p> <p>小城天山ホール</p> <p>(C) 12 名</p>	<p>(D) 小城市内の地縁団体、志縁団体</p> <p>(E) 60 名</p>	200

	今後の団体活動のヒントが数多くあった。			
市民活動に関する政策提言	佐賀県 CSO 提案型協働創出事業参画。小城市内の団体から提案を受け付けた。県へ提案2件、いずれも採択でした。	(A)90日 (B)小城市市民活動センター (C)2名	(D)小城市内の地縁団体、志縁団体 (E)25名	0